

令和6年度



しもよねだ

第6号 令和6年8月29日(木)

満足できる〇〇にするために

～「あたま」「こころ」「からだ」でしたね～

校長 板津 英文

◎満足できる「夏休み」にすることができましたか

40日間の夏休みでした。あなたは、この40日間を満足できる時間にすることができましたか。

夏休みに入る前に、みなさんに2つのことを話しました。1つ目は、体験することや図書館で本に触れることなどで、「好きなことを広げましょう」ということでした。2つ目は、歯みがきやラジオ体操など、「少しの時間でできることを続けましょう」ということでした。

校長先生は、今年も夏休みの間、毎日、ラジオ体操を続けることができました。8月7日には、富加町でラジオ体操の生放送がありましたので、朝5時に起きて参加することもできました。ラジオ体操は、たった10分間で終わりますが、朝の涼しい時間に、大きく深呼吸できて、気持ちよかったですし、何より、やろうと決めたことを、毎日続けることができたことがうれしかったです。とても満足できる夏休みにすることができました。

みなさんは、この2つのことで、何かできたことはありますか。夏休みにできたこと、がんばったことを、各学級でも話題にしてみてください。

◎満足できる「前期」にするために

さて、今日から授業が再開します。本年度から、前期と後期の「2期制」となりました。前期の終業式は10月11日(金)ですので、今は、ちょうど、前期のラストスパートをかける時期ということになります。

ここで、思い出してほしいのは、下米田小の学校の教育目標「かしこく あたたく たくましく生きる子」です。4月に「あたま」「こころ」「からだ」でお話しましたね。前期のラストスパートの今、「あたま」「こころ」「からだ」の3つの目で振り返って、チェックしてみてください。

- 「あたま」…あなたは、毎日、楽しく勉強できていますか？
- 「こころ」…あなたは、いつも、友だちに優しくすることができますか？
- 「からだ」…あなたは、毎日、元気な体をつくることができますか？

3つの目で振り返ったときに、あなたができていることと、できていないことがはっきりしたでしょうか。前期のラストスパートの今、できていないことを克服できるようがんばってみましょう。

10月11日の前期終業式では、「満足できる前期にできました」と言えるようにしましょう。